

令和5年度学校評価の実施について

総務部

1 学校評価の目的

- (1) 社会の変化に対応した「開かれた学校づくり」や「特色ある学校づくり」を推進する。
- (2) 生徒、保護者、地域の多様なニーズに応える教育を実現する。
- (3) 教育目標及び教育計画の達成度に対する点検・評価を行い、その結果を明らかにすることで、保護者及び地域に理解・支持される学校づくりを進める。
- (4) 教育目標達成のために教育活動をより効果的に行う。
- (5) 教育目標及び教育計画の達成度に対する点検・評価を行うことで、教育活動の改善方法を明らかにする。

2 評価の実施

(1) 評価の内容

ア 調査対象(生徒・保護者・学校運営協議会委員・職員※)

※校長、副校長、事務長、指導教諭、教諭、養護教諭、講師、実習教諭、実習助手、事務室

イ 評価の方法

文章表現および客観式5段階方式で評価する。

1：よく当てはまる 2：だいたい当てはまる 3：あまり当てはまらない

4：当てはまらない 5：わからない

ウ 評価アンケート内容 (令和5年度学校経営計画重点目標に基づく質問)

(2) 評価の時期

12月中旬に実施し、1月中旬までに集計する。

・学校運営協議会委員は第2回学校運営協議会(令和6年2月)にて実施する。

(3) 実施方法

ア 「マイクロソフトフォームズ」にてアンケート項目の設定

イ 評価用紙の印刷(QRコード付き)

ウ 評価用紙の配布

※回収方法については、生徒は各HR、1・2年生保護者は三者面談の際に個人が特定出来ない方法で実施する。

※兄弟がいる場合の保護者用アンケートの回収方法や、回収率100%を達成するための方策など検討し、校舎ごとに実施前に説明する。

エ 集計

オ 集計結果の分析と改善事項の具現化

カ 次年度に反映させるための改善策の提示

キ 自己評価の公表(学校HP)